



「WEダイアリー」に取り組む大学生たち

「感謝の力」で自己肯定感が高まり、コミュニケーションが円滑に！
独自開発の日記で児童・学生の「よき生」の実現を支える教育実践

「ありがとう」の力

子どもと若者が笑顔になるウェルビーイング日記(仮)

松本有貴 編著

◆ジャンル:教育

国内外の調査によると、日本の子どものウェルビーイング (well-being: 身体的・心理的・社会的に最良の状態) の実現度は、他国の子どもと比べて低いそうです。生活満足度や自信、友だちをつくるスキルなどが低いというのです。

本書は、子どものウェルビーイングの向上を目的とする研究から生まれました。ちょうどコロナ禍と重なり、学級活動そのものが難しくなる中で、研究も停滞しました。私たちの研究は、ウェルビーイングを向上させるプログラムをつくり、その教室での効果を検証するというものだったからです。

そんなとき、オーストラリアで「感謝の日記」に出会いました。誰か(何か)に感謝するという行為には、自己肯定感を高める、人間関係を円滑にするなど、多様な効果があることが科学的に実証されています。そこで、その心理状態を継続するために、誰(何)に対して何を感謝したのかを日記に綴る習慣が奨励されているのです。私たちはこの「感謝の日記」を応用して、ウェルビーイングの向上につながる実践を考えました。さらに、非認知的能力を育て、ウェルビーイング向上に資する教育として世界で注目されて

いる「ソーシャル・エモーショナル・ラーニング (SEL: 社会的感情教育)」をも取り入れ、感謝の対象と内容だけでなく、その日感じたことなども記入できるオリジナルの「WEダイアリー」を開発しました。

本書では、心理学的研究によって明らかになっている「ありがとう」の力について、それが求められている背景も含めて解説し、幼稚園児、小学生、大学生の実践風景も随時紹介していきます。感謝の習慣化を説く自己啓発書などはすでに存在しますが、教育現場での具体的な実践状況とその検証結果をエビデンスとしている点が本書の特徴です。

本書を通じて、「ありがとう」の多大な力を確かめ、教室などでの実践に活かしていただければと願います。

(まじもと・ゆき)

ISBN978-4-7948-1273-5 6月下旬刊

四六並製 予二四四頁 予二四二〇円

レジリエンスを育てよう

「子どもの問題を予防・軽減する

YOU CAN DO IT!」 二四二〇円

山本利枝・渡辺製紗・松本有貴・マイケルE・バーナード

好評刊 感情と社会性を育む学び(SEL)

「子どもの、今と将来が変わる」 二六四〇円

M・スプレングァー/大内朋子・吉田新一郎 訳

編著者 和歌山県出身。徳島文理大学人間生活学部児童学科教授。PhD(心理学)。子どものウェルビーイングの研究に従事。学校心理士・公認心理師。日本SEL学会副会長。こども家庭庁こども・若者支援体制整備及び機能向上事業アドバイザー。



ある日の職員室での一コマ。同僚との会話がなければ、教師の仕事は成立しない

話すのって、なぜこんなに難しいの?…教師が身につけるべき社会性とは何かを整理・確認し、「ベターな話し方」を提示する

教師の社会性

池島彰之

◆ジャンル:教育

教師のみなさん。話せていますか？同僚、保護者、児童・生徒、校長、はたまた地域の方々など、生活環境もバツグンラウンドも異なる様々な人たちと。コロナ禍を機にリモートの仕事も増えてきました。それでも、私たちの仕事は「話す」ことで成り立っていて、学校から対話や会話が無くなることは決してないでしょう。

筆者はそんな学校という職場で、約20年間、話し続けてきました。この「話す」という行為がなかなか曲者で、人間関係を良好にすることもあれば、たった一言で信頼を失ってしまうこともある「諸刃の剣」です。昨今では「話し方」が分からないために、教職を志す若者が減っているとも聞きます。

教職20年と言うと、何ともご大層に聞こえますが、私の場合には失敗の連続の20年でした。話すのが本当に下手なのです。初任の頃など、個人面談の最中に言葉に詰まったり、職員室では無駄話ばかりに花が咲き、全く仕事が進まないなんてこともありました。自分に子どもが生まれたら、時間に追われ、打って変わって「話そうとしない教師」と呼ばれてしまいま

した。たくさんの人から、時には叱られ、笑われ、論されてきて今があります。「話す」ということの難しさを痛感し続けた20年間といっても過言ではありません。いまだに「話し上手な人」が羨ましくてしかたないし、「話すこと」の厄介さと日々向きあっています。

本書は、「話すこと」にフォーカスし、「話を磨く術」、「教師にとって必要な社会性」とは何かを考えていくための本です。世に「話し方」のハウツー本は溢れています。ですが、実はマニュアルが設定しづらく、どんな職場、どんな環境にも通用する「ベストの話し方」を提示するのは至難の業です。だから読者のみなさんと一緒に、「ベターな話し方」を構築していければと思います。現役教員の方だけでなく、教職を目指したいけれど迷っている方にもぜひ手に取っていただきたいです。(いけはた・あきゆき)

ISBN978-4-7918-1274-2

6月下旬刊

四六並製 一九四頁 予二二〇〇円

刊 教師の皿洗い

評 (小学校教師としての生き方)
好 池島彰之

三三〇〇円

著者 1981年、川崎市生まれ。高校生のときに映画「学校」(山田洋次監督)を観て、教師を志す。2004年より、川崎市で小学校教師となる。数々の失敗を繰り返し、担任を外されたりして教職が嫌になったこともあるが、現在赴任4校目。著書「教師の皿洗い」(新評論)。



本書表紙

感性豊かな文章と美しいジオラマで描くエコロジー絵本シリーズ完結!
「ありがとう、だいすき」って伝えて、ちゃんとお別れするために…

さいごの さよなら

エリン・ケルシー(文) / ソイアン・キム(絵) / 光橋 翠 訳

◆ジャンル:6歳以上向け絵本(おとなもたのしく読めます)

愛する者の死を悼むのは、人間だけで
しょうか? いいえ、マダガスカルの木々
の梢から太平洋の大海原まで、この星の
いたるところで、たくさん動物たちが、
弱った仲間によりそい、いたわり、その
旅立ちを深く悲しみながら看取っていま
す。

つれあいや仲間の死にのぞんで大騒ぎ
する種もいれば、ささやかな供物をそな
えて静かに見送る種もいます。本書には、
最新の動物研究によって解明された、こ
れら自然界のさまざまな悼み方・弔い方
が紹介されています。ゾウは仲間の喪に
服し、「墓参り」もします。シャチは弱つ
た身内を支えながら泳ぎます。カラスは
同胞の死骸を見つけると、けたたましく
鳴き交わします(ただし、こうした動物
たちの行動が、人間界の服喪の行動と完
全に同じ意味をもつか否かについては、
諸説あるようです)。

もちろん、別離という悲しくつらい経
験を扱いながらも、作者たちは決して希
望を忘れません。土に還った肉体が大地
や川や海に滋養を与え、つぎに生まれて

くる新たな命の糧となるさまを描く後半
部は、「希望の環境教育」「生命と地球生
態系への讃歌」をモットーとする本シ
リーズの真骨頂といえましょう。

動物行動学の第一人者マーク・ペコフ
博士(動物たちの心の科学)著者は、この絵
本にこうコメントをよせています。「動
物の感情や絆の探究をつうじて、子ども
たちが死について語る道に注意深く切り
ひらいてくれている」。生ある者に必ず
訪れる死について、大好きな人やペット
との別れについて、この惑星に満ちてい
る生と死のドラマ、命と愛の連鎖につい
て、お子さんと語りあうよすがとしてい
ただければ幸いです。(編集部)

ISBN978-4-7918-1272-8

6月上旬刊

B5変型(223×182mm)上製

三三三頁 一七六〇円

きみは星のかけら

ワイルド・アイディア

(自然のなかにひらめきをみつけよう)

ひとりじゃないよ

シリーズ好評刊
エリン・ケルシー(文) / ソイアン・キム(絵) /
光橋 翠 訳

各一七六〇円

著者 Elin KELSEY (PhD)カナダ出身の世界的な環境教育者。Soyeon KIM カナダで活躍する韓
国人アーティスト。身近な素材を用いた立体コラージュ作品を得意とする。光橋 翠 (みつはし・みどり)
博士(社会科学)。サステナブル・アカデミー・ジャパン共同代表。編著書「幼児のための環境教育」他。

〔改訂2版〕生のための学校

清水 満編著

〔デンマークで生まれた「リースクール」ブ
オルケホイスコーレの世界〕一八〇年
以上にわたって続く「生きた言葉」の授業。
四六並製 四〇〇頁 三三〇〇円



最新刊
ISBN978-4-7948-1270-4
生のための学校
デンマークで生まれた「リースクール」
「オルケホイスコーレ」の授業
清水満著
180年以上にわたって続く
「生きた言葉」の授業
教育学博士・インタビューを
加えた最新改訂版
46並製
400頁
3300円

「困った生徒」の物語

磯村元信編

〔リアルな教育現場をのぞく〕崖
つぶちの子どもたちを支えるため
のヒント満載の教育ドキュメント。
四六並製 二六四頁 二二〇〇円



〔日本教育新聞〕書評
ISBN978-4-7948-1260-5
困った生徒
の物語
磯村元信編
リアルな教育現場をのぞく
なぜ、不登校が増えるのか!
なぜ、学校からドロップアウト
するのか!
この本が読者の「気づき」の
きっかけとなる。46並製
264頁
2200円

子どもとともにする 「教育ドキュメンテーション」

白石淑江・山中健司編著

〔探究を深める保育実践〕「あかつ
き保育園」の保育者と「小さい人(子
ども)」との目をみはる保育革命。
A5並製 一七二頁 二二〇〇円



好評刊
ISBN978-4-7948-1266-7
子どもとともにする
「教育ドキュメンテーション」
探究を深める保育実践
白石淑江・山中健司著
子どもは創造する行為者、
保育者は共同探究者
【あかつき保育園】の保育者と「小さい人(子ども)」との目をみはる保育革命。A5並製
172頁
2200円

虐待被害者という勿れ

ドクターファンタスティック★嶋守さやか
写真・田中ハル

〔虐待サバイバーという生き方〕
「児童虐待」の暴力に晒されてい
るすべての人における証言集。
四六並製 一三六頁 二二〇〇円



〔東京新聞〕他紹介
ISBN978-4-7948-1248-3
虐待被害者という勿れ
「児童虐待」の暴力に晒されてい
るすべての人における証言集。
四六並製
136頁
2200円

日本のアタリマエを 変える学校たち

有澤和歌子

〔誰もがインターナショナルスクー
ルで学べるように〕自分の子ども
だけが幸せになれる世界はない。
四六並製 一三六頁 二二〇〇円



好評刊
ISBN978-4-7948-1268-1
日本のアタリマエ
を変える学校たち
誰もがインターナショナルスクー
ルで学べるように
有澤和歌子著
あなたの子どもは
世界で生き抜けるか!
世界に
飛び出し、
子どもたち
はどうだろうか?

答えのない教室

梅本卓也・有澤和歌子

〔3人で「考える」算数・数学の授業〕
教師の真似をするわけでもなく、丸
暗記でもない。全く新しい授業が始まる。
四六並製 一五六頁 二四二〇円



〔毎日新聞〕他紹介
ISBN978-4-7948-1257-5
答えのない教室
3人で「考える」算数・数学の授業
梅本卓也
有澤和歌子
2割の生徒が
2割の時間しか
考えていない!
【1人、やらせられた?】
「先生、なんでこんな授業
をするの?」
「先生、なんでこんな授業
をするの?」

トピック学習で 話し合う力を育てる

廣口知世・山元悦子

〔子どもたちとくり上げた6年間の軌
跡〕小学校国語科において悩みの種で
ある「話し合い」学習の改善法を指南。
四六並製 二四〇頁 二四二〇円

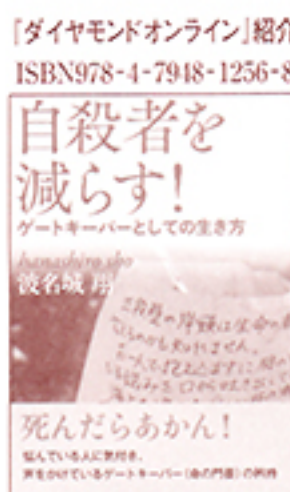


好評刊
ISBN978-4-7948-1262-9
トピック学習で
話し合う力を育てる
子どもたちとくり上げた6年間の軌跡
廣口知世・山元悦子著
小学校の国語科において
「悩みの種」となっている
「話し合い」の学習、
本書を読めば解消!
46並製
240頁
2420円

自殺者を減らす!

波名城翔

〔ゲートキーパーとしての生き方〕
「命の門番」となる心構えが今万人に
求められている!各地の活動家の魂の声。
四六並製 二四四頁 二四二〇円



〔ダイヤモンドオンライン〕紹介
ISBN978-4-7948-1256-8
自殺者を
減らす!
ゲートキーパーとしての生き方
波名城翔著
死んだらあかん!
死んでいる人を見れば、
死んでいるゲートキーパー(命の門番)の魂の
声

殺戮の世紀1914-2014

E・エンシュトP・セルヴァン監修／
義江真木子訳

〔世界を変えた20の戦争〕 戦争の
継起と増殖を促した諸要因を再検
証し、現代の危機を捉え直す。

A5上製 四二〇頁 四九五〇円

月刊「グローバル経営」紹介
ISBN978-4-7948-1255-1



私たちはどこにいるのか

ブルーノ・ラトゥール／川村久美子訳

〔惑星地球のロックダウンを知るた
めのレッスン〕 人類再生の方途をコロ
ナ禍の教訓から導出。畢世の渾身作。
四六上製 一三三三頁 二四二〇円



富豪に仕える

アリゼ・デルピエール／ダコスタ吉村花子訳

〔華やかな消費世界を支える陰の労働
者たち〕 使用人と主人、両者複雑で矛
盾に満ちた関係を明かす社会学の冒険。

四六並製 二六四頁 二四二〇円

『日刊ゲンダイDIGITAL』書評
ISBN978-4-7948-1250-6



新大学原論

岡山 茂・白石嘉治

大学とは生のスタイルであり、だれも
が無償で学べる場所への約束である。軋む
文明の渦中で、その夢の糸を編みなおす。
四六並製 一五六頁 二四二〇円



知泉源氏 6

ちせんげんじ
杉村喜光

〔完訳漫画「源氏物語」〕「明石」続編、
「閑屋」の本巻で、道長もかくやの情熱
と葛藤を描く（青春編）堂々完結！

A5並製 三五六頁 一四八五円

好評刊
ISBN978-4-7948-1265-0



執筆開始、その前に

大倉幸宏

〔「悪文」を避けるための考え方〕
単なる書き方指南を超えて、物事の見
方や心構えから問い直す悪文回避法。
四六並製 三四四頁 二六四〇円



飯田線に魅せられて

太田朋子・神川靖子

〔線路は続く、どこまでも〕一九五・七
kmがつないだ「出会い」と「発見」。全線開
通90周年に向け、旅が再び始まる！
四六並製 一七六頁 二四二〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-1271-1



ツカキグループ

龍谷大学経済学部編

〔「三・宝よし」の近江商人〕 元祖サステ
イナビリティ企業に焦点を当てた。あな
たの知らない京の老舗シリーズ。始動！
四六並製 三〇〇頁 二七五〇円



最新刊
ISBN978-4-7948-1269-8
私たちはどこにいるのか
Où sommes-nous?
Bruno Latour
汪晖

好評刊
ISBN978-4-7948-1263-6
新大学原論
岡山 茂・白石嘉治

好評刊
ISBN978-4-7948-1249-0
執筆開始、その前に
大倉幸宏

最新刊
ISBN978-4-7948-1264-3
ツカキグループ
「三・宝よし」の近江商人
龍谷大学経済学部編

関啓子『超時空通信』—— 鉱山地質技師であった父とめぐる中南米

■評者 金子晃之（桜花学園大学教授）

本書は、亡き父親が鉱山地質技師として中南米単身赴任生活で書き残した日記や集めた資料などを、娘が掘り起こしながら現在の中南米のレポートを亡き父親へ送るといふ書物である。

本書は二つの構成からなる。前半は、父親の歴史を、戦後日本の



チリ北部、広大な露天掘りで知られるチュキカマタ銅山
(© Diego Delso)

復興を支えた「名もなきひとりの庶民の物語」として描いている。復興に不可欠な鉱物資源を求め、砂漠を調査し続ける日々。過酷な自然に分け入る生活の中で、工夫と潤いのある食生活を模索し、現地の動物と人々との生活の中に溶け込み、日常生活の中で出会う出来事の一つひとつを詳しく調べていく好奇心。ここには勤勉で辛抱強い一個人の営みが描き出されている。

後半は、娘が現地へ赴き、当時父親が見ていた心象風景を拾い上げながら、中南米のメキシコ、チリを考察している。メキシコでは、壁画運動、画家ディエゴ・リベラ、民族の多様性から出るカオス的な活力。チリでは、死者へ向けて未来を呼びかける詩人パブロ・ネルーダ、開発によって失われる現地人の生業、自然と一体となったメンタリテイをもつ人々、民族と格差、

学校の多様性、パウロ・フレイレのバス学校。

これらを考察している娘のレポートの軸にあったのは、連帯や希望を掲げて大地や自然を尊重して生きた人々への照射だったように思われる。前半の父親の生き方もそれと通底するものがあつたといえる。父親の生き方は、戦後復興を支えた人々の姿そのものであつたといえるし、さらには博物学者南方熊楠や北海道圏の地理を徒歩で描いた松浦武四郎のような、人間も含めた森羅万象を体で感じ取り、その中で関わりを楽しみ不思議がる心持と同様のものを、評者は父親に感じてならない。観察して分け入って相手を知ろうとする「人」の一人だったように思う。ところで本書は、もう一つのメッセージを含んでいる。それは、言語を学ぶ、あるいは言語を使って何かを学ぶということは、文化

『新英語教育』2024年6月号

と歴史と自然の中に現れた、それぞれの人間のもつ世界観を理解していくことで、学ぶ人間の生き方が、昇華された何かになるというメッセージである。著者がそこまです意図していたかはわからないが、評者は父親の生き方の中に、それが奥底から静かに溢れているのを感じる。

主体的で深い学びを高めるために授業方法の変化が求められて久しいが、一人でも多くの先生・生徒に、本書を読んで語り合ってもらいたい。

超時空通信

関啓子

〔鉱山地質技師であった父とめぐる中南米〕 遺された手記により、知られざる家族史・自覚交流の昭和史を紡ぎます。四六並製 二六八頁 二六四〇円

『月刊新松戸』紹介

ISBN978-4-7948-1253-7



天國の父に手紙を送る!

鉱山地質技師であった父が遺した手記から紡ぎだされる昭和史

本を売る

本の声

書店に勤める前まで、私は客としてこの場所に足を運んでいた。その当時は書店というのは静かでゆったりとした時間が流れている場所だと思っていたが、働きたしからはその考えを改めることになった。日々新刊や補充品が入荷し、面陳・平積み商品の入れ替えが定期的にある。一年後、いや数が月でまったく違うラインナップに変わることすらある。日々せわしなく、常に売場のどこかが新陳代謝のように少しずつ変化している。新人の私はそれを目の当たりにして、書店は生きているのだと思つた。バックヤードから持ち出した本を棚や平台に並べ、新たな欠品を確認してまたバックヤードに戻る。それを続けるうちに、最近では自分たち書店員は、書店という生き物の体内を循環し生命を維持する血液のようなものだとして自覚するようになった。もちろん「血液」は書店員だけではない。作者がいて、出版社があつて、出来上がった本を取次業者や配送業者が中継してようやく、その本を必要としてくれるお客様に繋がって、本の命が日々紡がれていく。その全体はまるで生態系のようなものだ。

出版不況と言われてずいぶん経つ。老舗書店や地域一番店の閉店を報道で知ることも増えた。需要と供給の関係からすれば、それも仕方がないのだろうか。

書店で働きた頃、棚に並ぶ本の背表紙が一斉に語りかけてくるような感覚に陥ったことがある。以前耳にした、お客様が友人に「この本、面白かったよ」と語る声や、売場に並んだ本の帯やPOPに書かれたフレーズが入りまじった内容だった。この不思議な感覚が何なのか、当時はよくわからなかったが、今は理解できる気がする。

一冊の本には、実に大勢の人のいろいろな思いがこめられている。作家とその周囲の人々、出版社の編集者や営業部員、装丁家、印刷・製本・製紙業や取次・配送業の人々。そして書店に届いた後も、この本を推したいと思つた書店員の思い、読んで感動した読者の思いが募つていき、本の背表紙に凝縮され、時に声となって私たちに語りかけてくるのだ。そんなふうには、関わった人々の声が堆積するコンテンツは少ないし、書店はその声に耳を傾ける場所でもあるのだ。そういう稀少な場を生かし続けるために、今日も血液となってその体内を巡りながら、静かに抗っている。

未来屋書店日の出店
杉山日菜子

本誌表示価格はすべて税込です。

書評日誌(5・29~6・15)

◎書評 ◎紹介 ◎関連記事

- 5・29 ◎中日スポーツ『「NHKから国民を守る党」とは何だったのか?』
5月号 ◎グローバル経営『殺戮の世紀1914-2014』(小林恭子)
◎メディア展望『殺戮の世紀1914-2014』(小林恭子)
◎おはようパーソナリティ小縣裕介です(ABCラジオ)『「NHKから国民を守る党」と

- は何だったのか?』(著者出演・2024都知事選見どころ)
6・13 ◎新文化『ツカキグループ』
6・15 ◎学校図書館速報「第57回夏休みの本(緑陰図書)」指定『ヴィンデビー・パズル』
〔4・1 ◎教員おすすめ図書2024(城西大学水田記念図書館)『「昔はよかった」と言うけれど〕

「第57回夏休みの本(緑陰図書)」指定
ISBN978-4-7948-1258-2

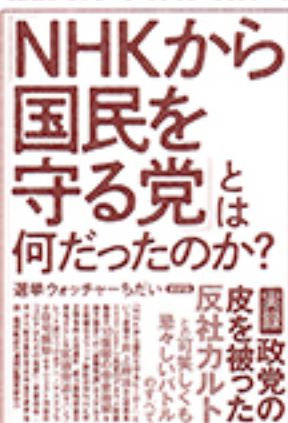


「ギヴァー」で名高いベストセラー作家が、古代ゲルマン世界を舞台に描く異色の歴史ミステリー。
四六並製 二四〇頁 二四二〇円

ヴィンデビー・パズル

ロイス・ローリー／島津やよい訳

電子書籍も好評発売中
ISBN978-4-7948-1197-4



「NHKから国民を守る党」とは何だったのか? 選挙ウォッチャーちだい
公選法違反「つばさの党」の源流! いやがらせと不明朗会計を特徴とするN国党の反社ぶりを徹底解説。
四六並製 二六〇頁 一六五〇円

本を読む

ワインデビー・パズル

《ギヴァー4部作》の作者ロイス・ローリーの新作と聞き、急いで注文しました。期待にたがわず、ストーリー展開と人物描写の巧みさで、ぐいぐい物語に引き込まれました。静謐な読後感は、4部作と似たものがありました。(札幌市 会社員 横山隆 72歳)

クライメット・ジャーニー

著者が言うように、日本では気候変動問題に対して行政主導型で、自分ごととして取り組んでいる人が少ない。イギリスのように「省エネ」を促す動画を作成し、気候変動によって人類の未来が変わる危険性を多くの人に知ってもらい、「今、これをしなければ」と個々の人が思うようにすれば、日本でも意識や行動の変革が可能なのではないかと思う。(横浜市 会社員 田村征弘 58歳)

ざんねんな教育環境

よく本にしてくれた、との思い

と、それもこれも文科省・政府の策が悪いのだろう、という考えが同時に湧く。そして、日本は衰退国なんだということがよく分かった。かつての大検(高等学校卒業程度認定試験)のような道もあるよ、と示してほしい。

(三次市 下光博之)

成績だけが評価じゃない

精神看護学の教員として、成績評価を考えるうえで参考となった。読みやすくしっかりした内容の良書だと思えます。(上越市 大学教員 船山健二 42歳)

好評刊

クライメット・ジャーニー

(気候変動問題を巡る旅)
一 九八〇円
蒲敬誠

ざんねんな教育環境

(現職教師が語る「学力格差」の実態)
有馬心一朗
二二〇〇円

成績だけが評価じゃない

(感情と社会性を育て「SEL」ための評価)
S・サクシタイン
中井悠加・山本佐江・吉田新一郎訳
二六四〇円

編集部から

教員志願者が激減し、民間からの転職が推奨される。「世間知らずの既存教員よりいい」という声もある。だが、ビジネス界の常識を注入するだけで現在の教育危機が解決されるわけもない。新刊「教師の社会性」では、教員に必要な社会性とは何かを懇切に語られます。▼新感覚エコ絵本シリーズがついに完結！自然界の問題解決能力を讀める前作「ワイルド・アイデア」は全国学校図書館協議会選定「2024えほん50」に選ばれました。今次の最新刊「さいごのさよなら」は、死という重いテーマを生命と愛の連鎖の物語に結晶させる感動の終章。環境教育のみならず、グリーンフ・ケア、デス・エデュケーションの教材としてもご利用いただけます。

営業部から

▼直近3ヶ月(2024年4月~6月)弊社の書籍売上ベスト15をご紹介します。

- ①新大学原論
- ②新装合本 牙王物語
- ③ギヴァー 記憶を注ぐ者
- ④たった一つを変えるだけ
- ⑤「困った生徒」の物語
- ⑥トピック学習で話し合う力を育てる
- ⑦ツカキグループ
- ⑧殺戮の世紀 1914-2014
- ⑨ワインデビー・パズル
- ⑩スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む
- ⑪教師の血洗い
- ⑫SELを成功に導くための五つの要素
- ⑬ワイルド・アイデア
- ⑭ぼくは ぼく
- ⑮あなたの知らない政治家の世界

SPBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。